

平成27年特殊詐欺被害の状況

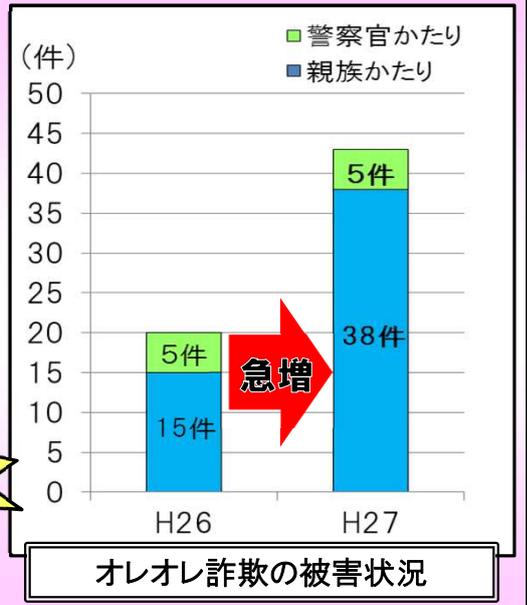
県内の平成27年中における特殊詐欺の認知件数は102件、被害総額は約3億7,400万円で、平成26年と比べ、20件、約1億6,300万円減少しましたが、4年連続で3億円を超える被害を認知するなど、依然深刻な状況にあります。

オレオレ詐欺の増加

親族や警察官等をかたるオレオレ詐欺の被害は、平成26年と比べて倍増しました。

特に、息子や孫をかたって「風邪をひいた」「電話番号が変わった」等と連絡をしてから、後日、「会社の通帳が入ったカバンを失くした」「不倫相手を妊娠させてしまい、示談金が必要だ」等とお金を要求してくるオレオレ詐欺の被害が急増しています。

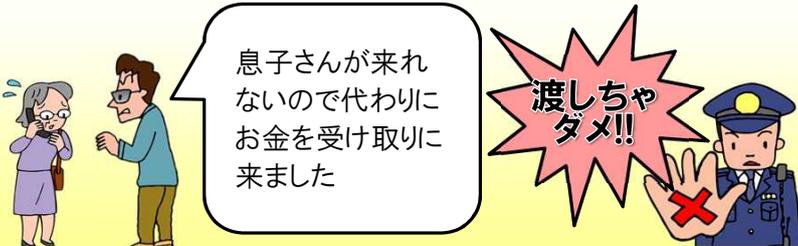
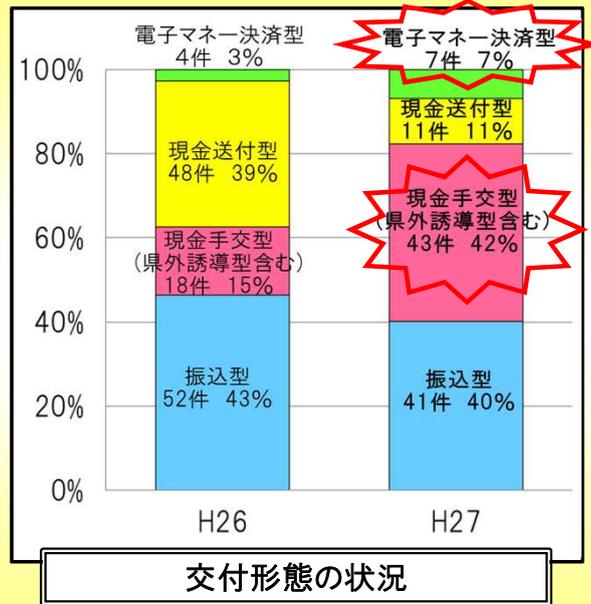
電話の声だけで本人かどうか見破るのは困難です。被害に遭わないために、普段から家族で話し合い、事前に「電話での呼び掛け方」や「合言葉」を決めて、犯人からの電話に備えましょう。



被害金の交付形態

被害金の交付形態は、お金を宅配便等で送らせる『現金送付型』の手口が減少した一方で、犯人グループがお金を受け取りに来たり、被害者に首都圏までお金を持参させる『現金手交型』やコンビニエンスストア等で販売されている電子マネーを悪用した『電子マネー決済型』の手口が増加しました。

知らない人には、お金を渡したり、電子マネーの番号を教えたりしないように注意しましょう。



不審な電話やメール等があった場合は、一人で悩まず、警察へ相談してください!!

お問合せ先
富山県警察本部 生活安全部 生活安全企画課 犯罪抑止対策係
電話: 076(441)2211(代表)